

中学
実力練成テキスト

国語

1

年

12 古典(1)

基本問題

1 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。

翁おきな 竹たけを取ること、久ひさしくなりぬ。いきほひ、猛まうの者ものになりけり。
勢いきほひ力ちから強つよ大おほな者もの
長ながく続ついた

* この子こいと大おほきになりぬれば、名なを、御み室むろと戸と齋さい部ぶの秋あき田たをよびて、つつけ
大おほきくなつたので

さす。秋あき田た、なよ竹たけのかくや姫ひめと、つつけつ。このほほど、三さん日にち、ううちああげ
つつけた このこのとき 三さん日にち間かん 声こゑをを上あげ

遊あそぶ。よろよろづづの遊あそびをぞしける。男おとこはううけけききららははずずよよびびつつどどへへ、いいと
誰たれでも構かまわわず 呼よび集あめて

② 音ね楽がくを奏そうてる
 かかししここく遊あそぶ。
〔竹取物語〕より〕

(注) 翁おきな 老人らうじん。この子こ 竹たけの中なかにいた女めの子こ。

歴史的仮名遣い 原則を覚えよう!

(1) 線 a 「いきほひ」、b 「よろづ」を現代仮名遣いに直し、全て
 平仮名で書きなさい。

a

b

古語の意味 古文特有の言葉の意味を覚えよう!

(2) 線 ① 「いと」の意味として最も適切なものを次から一つ選び、
 記号で答えなさい。

- ア 少しも
- イ だんだん
- ウ たいそう
- エ ほとんど

古語の意味 場面の様子を想像しながら意味を考えよう!

(3) 線 ② 「かしこく遊ぶ」の意味として最も適切なものを次から一
 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大きな音で楽器を演奏する
- イ 盛大に音楽を奏でて楽しむ
- ウ 難しい曲を上手に演奏する
- エ 身分の高い人々が上品に音楽を楽しむ

2 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。

むかし、男ありけり。その男、身みををええううななききものものに思おもひひななして、京きやうに
必要ひつのひつないないもの

はああららじ、ああづづままの方かたにすむべき国くにもとめにとてゆゆきけり。もとより友
おるまい 東国

とする人、ひとりふたりしていきけり。道みちしれる人もなくて、ままどどひひ
一人二人と共に 知しつてついる

きけり。三河みかわの国くに八橋はつはしといふ所ところにいたりぬ。そこを八橋はつはしといひけるは、
着きいた

水みづゆく河がはのくももでなれば、橋はしを八つわたせるによりてなむ、八橋はつはしといひ
川ががクモのの足あしのようように分わかれていてるので

ける。その沢さわのほとりの木きのかけかけにおりあてて、かかれれいいひひ食くひひけり。その
馬うまから下くだりて座まり 干かした飯いひ

沢さわにかきつばたいとおもしろく咲さきたり。
〔伊勢物語〕より〕

(注) 三河みかわの国くに 現在の愛知県。

歴史的仮名遣い 古文特有の仮名にも気をつけよう！

(1) 〰〰〰線①「えうなき」、②「おりゐて」を現代仮名遣いに直し、全て平仮名で書きなさい。

①

②

内容理解 直前の部分に着目しよう！

(2) 線①「まどひいきけり」とありますが、どのような様子を表していますか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 道に迷いながら行く様子。
- イ 帰りたいと思いつきながら行く様子。
- ウ 適度に休みながら行く様子。
- エ 風景を楽しみながら行く様子。

内容理解 由来について述べている部分を探そう！

(3) 線②「八橋」という地名の由来について説明した、次の文の□に当てはまる言葉を十字以内で書きなさい。

・川がクモの足のように分かれているので、□から。

古語の意味 現代語との意味の違いに注意しよう！

(4) 線③「おもしろく」の意味として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 変わった形で
- イ 非常にたくさん
- ウ 色とりどりに
- エ 趣のある様子で

単語の歴史

① ② 歴史的仮名遣い

古文で使われている仮名遣いを、歴史的仮名遣いという。

歴史的仮名遣い	現代仮名遣い	例
語頭以外の は・ひ・ふ・へ・ほ	わ・い・う・え・お	かは↓かわ(川) やよひ↓やよい(弥生)
ぢ・づ	じ・ず	たびぢ↓たびじ(旅路) いたづら↓いたずら
ゐ・ゑ・を (助詞の「を」は 除く)	い・え・お	まゐる↓まいる(参る) こゑ↓こえ(声) をどり↓おどり(踊り)
くわ・ぐわ	か・が	くわじ↓かじ(火事) ぐわん↓がん(願)
ア段十う(ふ) (au)	オ段の長音 (o)	まうす(mausu) もうす(mosu) (申す)
イ段十う(ふ) (iu)	イ段の音+ゆう	うつくしう(utukusiu) うつくしゅう(utukusyū)
エ段十う(ふ) (eu)	エ段の音+よう	けふ(↓けう)(keu) きょう(kyo) (今日)

① ② ③ ④ 古語の意味

古文特有語と古今異義語に注意する。

古今異義語	古文特有語
現代語と形が似ていても意味が異なる語 例をかし「趣深い」やがて「すぐに」	現代では使われなくなった古文特有の語 例いみじ「すばらしい・甚だしい」 つとめて「早朝」

発展問題

1 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。

高名かうみやうの木登りと言ひしをのこ、人をおきて、高き木に登せてのぼこずあ名高なかつたい指図して

を切らせしに、いと危あやふく見えしほどは言ふこともなくて、降るときに、軒のき丈はかりになりて、「過あやちすな。心して降りよ。」と言葉をかけは

軒の高のきの高さほど心がするな用心して

べりしを、^①「かばかりになりては、飛とび降るとも降りなん。いかにかくかけましたので、これほど」

言いふぞ。」と申しはべりしかば、「そのことに候まをふ。目くるめき、枝危えだあやふ枝が危なきほどは、己が恐れはべれば申さず。過あやちはやすきところになりて、必かなずつかまつることに候まをふ。」と言いひ。

自分おのれが恐おそれますので

いたす

あやしき下げ臈らふなれども、聖人の戒いましめめにかなへり。鞆たづも、難あたきところを

身み分の低ひい者ものであるが、合あっている蹴鞠けまり（けまり）難あたしい

蹴けい出して後、やすく思へば必ず落おつ、とはべるやらん。言われているように言います

（1）~~~~線 a 「をのこ」、b 「こずあ」、c 「かなへり」を現代仮名遣いに直し、全て平仮名で書きなさい。

Three empty boxes labeled a, b, and c for writing the converted text.

(2) 線①「かばかり」とは、どれぐらいの高さのことですか。それを表している言葉を、古文中から

五字で抜き出さない。

(3) 線②「いかにかく言ふぞ。」とありますが、筆者はどの言葉を指してこのように言っていますか。古文中から抜き出さない。

Empty box for writing the answer to question 3.

(4) 線③「やすきところ」の意味として最も適切なものを次から一

つ選び、記号で答えなさい。

- ア 安全なところ イ 危険なところ
ウ 大切なところ エ 不要なところ

(5) 線「いと……言ふこともなくて」とありますが、「高名の木登り」が何も言わなかったのはなぜですか。二十字以内で書きなさい。

Large empty box for writing the answer to question 5.

(6) 筆者は「高名の木登り」の会話の内容について、具体例を挙げながら評しています。評した言葉を古文中から十字で抜き出さない。また、その具体例に当たる一文を古文中から抜き出し、初めと終わりの五字を書きなさい。

Form for question 6 with columns for '評した言葉' and '具体例'.

2 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。なお、この文章は、平清盛の若い頃のことについて書かれたものです。 ＊(たのしみまもり)
 〈富山改〉

冬寒きころは、小侍ともわが衣の裾の下に臥せて、つとめては、かれらが朝寝したれば、^aやをらぬき出でて、^b思ふばかり寝させけり。召し使ふにも及ばぬ末のものなれども、それがかたざまのもの見るところにはあまりにも身分が低い者。 自分の衣の裾の方に寝かせてやり
 一人前の人物としてお取り扱いになったので、 その家族や知り合いの見ている前
 みて、うれしと思ひけり。かやうの情けにて、ありとあるたぐひ思ひつきけり。 ありとあらゆる者たちが、清盛に

きけり。 思いを寄せた
 (注) 平清盛(一一八〇―一一八二)は平安時代末期の武将。平氏の棟梁で、武士として最初に政権を握った。晩年は源氏の拳兵に苦しんだ。
 (1) 線a「やをら」、b「たまひければ」、c「かやう」を現代仮名遣いに直し、全て平仮名で書きなさい。

a

b

c

(2) 線①「つとめて」、③「思ふばかり」、④「いみじき」の意味として適切なものを、次からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① ア 早朝 イ 疲れて
 ウ 深夜 エ 努力して
- ③ ア 思う存分 イ 不愉快だが
 ウ 予定どおり エ 何も考えず
-

④ ア とんでもない イ 大変な
 ウ ひどくつらい エ わずかな

(3) 線②「かれら」とは、誰のことですか。古文中から四字で抜き出さなさい。

(4) 線⑤「うれしと思ひけり」について、次の各問いに答えなさい。
 1 「うれしと思ひけり」は誰の動作ですか。古文中から十字以上五字以内で抜き出さなさい。

2 どのようなことを「うれし」と思ったのですか。次の文の に当てはまる言葉を、二十字以内で書きなさい。
 ・家族や知り合いの前では、清盛が自分を こと。

⑤ この古文から、平清盛はどのような人物だといえますか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分の評判を気にして部下に細かく指図する人。
 イ 小さな努力をこつこつと積み上げる真面目な人。
 ウ 何でも思いどおりにならなければ満足できない人。
 エ 他人の立場や気持ちを察して気配りのできる人。

古典の完成①

1 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。

〔石川改〕

興福寺に智運房といふ僧ありけり。

ある時、酒宴しけるに、夜更けて後、継瓶子せんとて瓶子持ちて、酒盛りをしたが、

屋へ行きて、ほどなく帰る。人々興に入りて、瓶子の酒をてうしに入れ

て見れば、浮草あり。心みれば水なり。「これはいかに。一向水にてあ

るは」と問へば、「よも候はし。やがて汲みて候ひつるを」といふ。こ

は何といふ事ぞと人々問へば、「夕、正しく雨、道は滑り候ふ。月はお

ぼるなり。猿沢の池のはたにて滑りて、瓶子を池に落とし入れて候ひつ

るを、やがてそこを急ぎ汲みて、瓶子に入れて候ひつるを」といひける。

かへすがへす不思議なり。
本当におかしな話である

〔沙石集〕より〕

(注) 継瓶子 空になった瓶子に酒を入れること。「瓶子」は酒を入れる容器。

てうし 酒を杯に注ぐための長い柄の付いた器。

猿沢の池 興福寺南門の前にある池。

(1) 〰〰〰線「てうし」を現代仮名遣いに直し、全て平仮名で書きなさい。

Blank box for answer 1

(2) 線ア～エのうち、主語が他と異なるものを一つ選び、記号で答えなさい。

Blank box for answer 2

(3) この古文中には、もう一箇所「」を付けることのできる部分があります。その部分を抜き出しなさい。

Blank box for answer 3

(4) 次の会話は、この古文についてグループで話し合った内容の一部です。次の〔a〕～〔c〕に当てはまる言葉を、〔a〕・〔c〕は古文中から抜き出し、〔b〕は考えて書きなさい。

理恵 この話を読んでどう思いましたか。

淳一 〔a〕が、猿沢の池に瓶子を落としたときに、〔b〕と考えて、池の水を持ってきてしまったのが、愚かだけどももしろいと思ったよ。

直美 そうだね。筆者は〔c〕と感想を述べているけど、「沙石集」にはこんな話が多いのかな。

健二 他の話も読んでみようか。

a)

b)

c)

② 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。

〔三重改〕

今は昔、比叡山の西塔に実因僧都といふ人ありけり。小松の僧都とぞ

いひける。頭密の道につきてやむごとくなりける人なり。それに、いみ

頭密・密教の双方に達した人であつた

それなのに

じく力ある人にてありける。

であつた

② 僧都昼寝したりけるに、若き弟子ども、師の力ある由を聞きて試むが

力があつた、ということ

ために、胡桃を取り持て来りて、僧都の足の指十が中に胡桃八つを交み

ア

イ

たりければ、僧都は虚寝をしたりければ、うち任せて交まれて後、寝延

されるに任せて

寝たま

びをするやうに打うむめて足を交みければ、八つの胡桃一度にはらは

らと砕けにけり。

〔今昔物語集〕より

(注) 比叡山＝延暦寺のこと。天台宗の総本山で、最澄が開いた。

西塔＝延暦寺の一区画。

実因僧都＝延暦寺の僧の名。小松の僧都ともいわれた。僧都は、僧

正に次いで高い僧の位。

頭密＝仏教における頭教と密教。頭教、密教は、それぞれ仏教の二

大区分の一つであり、「頭密」で全ての仏教を意味する。

胡桃＝クルミの実。殻はたいへん堅い。

(1) 線①「いみじく」の意味として最も適切なものを次から一つ選

び、記号で答えなさい。

ア おおよそ イ 少しだけ

ウ たいへん エ たまたま

(2) 線②「僧都」、③「若き弟子ども」の後に補うことのできる助詞を、それぞれ平仮名一字で書きなさい。

(3) 線ア、エのうち、線④「聞きて」と主語が同じものを全て選び、記号で答えなさい。

(4) 線⑤「虚寝」とありますが、これはどのような意味ですか。この後の話の内容を踏まえて、考えて書きなさい。

(5) この古文のおもしろさをまとめたものとして最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 弟子たちがいたずらをして僧都の力を試そうとしたところ、僧都が仏道修行を積んで身につけた力を弟子たちに見せつけたところがおもしろい。

イ 弟子たちは僧都の力を試そうとして計画を立てたが、僧都が全くそれに気づかないまま弟子たちに自分の力を見せつける結果になったのがおもしろい。

ウ 弟子たちは僧都の力を試すために胡桃を用意したのに、自分たちが胡桃を砕いてしまったために計画がふいになってしまったところがおもしろい。

エ 弟子たちが胡桃をはさむいたずらで僧都の力を試したのに対し、僧都がされるがままに胡桃をはさませておいて一気に砕いてみせたところがおもしろい。

3 コミュニケーション・表現(3)

作文 具体例・体験を挙げて書く

1 次の文章の中で、――線の意見が最も説得力をもって伝わるものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 放置自転車そのままにしておくのは危険だと思う。駐輪場に留める手間を惜おしんで自転車を放置するのは、許せない行為である。

イ 放置自転車をそのままにしておくのは危険だと思う。幼い子どもが放置自転車に引っかかって、転倒した場面を目撃したことがある。

ウ 放置自転車をそのままにしておくのは危険だと思う。放置自転車以外にも、歩道にはみ出た看板など、町には危険がたくさんある。

エ 放置自転車をそのままにしておくのは危険だと思う。街路樹やプランターの花の美しさに人々の目が留まりにくくなっている。

2 次の意見を述べるとき、具体例を示して説得力を増したいと思いません。適切な具体例を、「例えば、……」に続くように考えて書きなさい。

意見 身近な生活を見直すことで、限られた資源を大切に利用できる。

例えば、

具体例

--

3 次の意見を述べるとき、体験を示して説得力を増したいと思いません。適切な体験を考えて書きなさい。

意見 短い言葉で済ますメールなどでは、誤解が生じることがあるので、気をつけたい。

体験

--

具体例や体験を伝えるポイント

具体例や、体験、出来事などの事実が簡潔に、かつ、わかりやすく伝えることが大切である。そこで、5W1Hを意識して書くことが重要となる。

【5W1H】

- When 「いつ」
- Where 「どこで」
- Who 「誰が」
- What 「何を」
- Why 「なぜ」
- How 「どのように」

4 「失敗は成功のもと」という言葉がありますが、「失敗は成功のもと」といえる例を、後の【条件】に従って書きなさい。

失敗は成功のもと

【意味】 失敗しても、その反省をもとに工夫や改善をしていけば、か

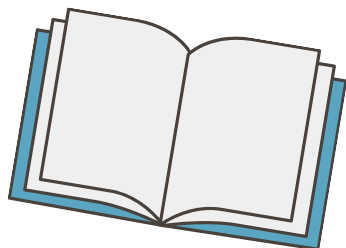
えって成功に近づくことのとえ。

〈大阪〉

紙面サンプルはここまでです。
弊社教材サンプルをご覧ください
ありがとうございます。

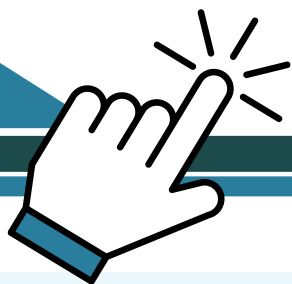
塾・学校の先生限定サイト

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ版をご覧ください。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site
会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

教材サポート

単元テスト、指導用資料、
学習サポートアイテムなど
指導をサポートするコンテンツ



最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、
教科書採択情報など最新の
教育に関する情報をお届け



各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・
テスト・デジタルコンテンツを
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。
ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧ください。
本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム

招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等
お気軽にお問い合わせ下さい。

資料ご請求フォーム

弊社教材カタログ、教材やセミナーの
最新情報をお手元にお届けします！